

戸田地区自主防災協議会 保管備品紹介

万が一の災害に備えて、自主防災協議会で保管している備品を紹介します。

- ◆戸田支所
 - ・クリーントイレ式・ランタン・発電機（2基）
 - ・フリース毛布（10枚）・ダンボールベッド
 - ・ラジオ・ジョイントマット（クッション下敷き）
- ◇桑原自治会
 - ・フリース毛布・クリーントイレ式
- ◆津木自治会
 - ・備蓄セット・救急用品セット
- ◇四郎谷自治会
 - ・発電機・クリーントイレ式



その他避難所開設のためのグッズは揃えています。ご要望があれば自主防災協議会へ。
また、11月17日（日）9時から11時半まで、戸田市民センターにてダンボールベッド講習会を行います。参加を希望される方は、カッターとハサミをご持参ください。



防災ラジオの配布について

前回申し込みの時に防災ラジオの配布がされなかった人、今回申し込みをされた人、配布が遅くなっておりませんが、令和2年1月頃配布と市から連絡がありました。今しばらくお待ちください。（戸田地区自主防災協議会）

今後の行事予定

12月1日（日） 昇仙峰草刈り
昇仙峰登山道の草刈りを行います。
燃料・飲み物はコミュニティで準備します。
午前8時、登山口広場集合です。

12月8日（日） HOTナイトイルミネーション
ソレーネ周南の芝生広場にて1月11日まで点灯予定です。12月8日には点灯式を開催します。

1月1日（水） 新春登山
初日の出を見に、昇仙峰を登りませんか？
午前7時までに各自で山頂にご集合ください。

1月11日（土） 新春ふれあいの集い
11時から13時までソレーネ周南の研修交流室にて開催予定です。詳細は後日配布の回覧をご覧ください。

1月13日（月） どんど焼き
11時から13時まで戸田小グラウンドにて開催予定です。正月飾りなどを手にぜひお越しください。

おすすめの一冊



ことばの花束
まど・みちおのころ

中村桂子 三田誠広
工藤直子 松原哲明
佐治晴夫 西本鶏介

科学者、詩人、文学者などさまざまな分野の方がまどさんの詩について語ってくださっています。いつもはこの詩がいいなと声をだして読むだけですが、平易なことばの中に詰まっている深い思いを知り感心してしまいます。タイムマシンにまどさんの詩の本、絵の本たくさんありますので、自分の好きな詩をみつけてください。

（こどもとしゃかん タイムマシン）

編集後記

運動会・みのりフェスタが終わり、待ってはいないですが、ようやく朝晩冷え込む季節となりました。気温は低くとも各イベントで熱く戸田地区を盛り上げていきたいですね。

（F記）

戸田だより

さくら田

地域情報誌
令和元年 秋号
11月15日発行
Vol.45



＜発行・編集＞戸田市民センター・コミュニティ推進協議会・社会福祉協議会 編集委員会



11月3日（日）、戸田地区コミュニティ推進協議会主催の「みのりフェスタ2019」が戸田小学校グラウンド・体育館で開催されました。展示や演芸、バザー、各種イベントとともに大盛り上がりでした。戸田地区各種団体、桜田幼稚園、戸田小学校、桜田中学校、市民センター講座生、そして多くの地域のみなさまにご協力いただきました。本当にありがとうございました。

第38回戸田地区民大運動会 開催



即位礼正殿の儀を2日後に控えた10月20日(日)、戸田小学校グラウンドにおいて、令和最初となる第38回戸田地区民大運動会が開催されました。今年は盆踊りや灯籠流しなどの地域のイベントが、台風の影響で中止や縮小が相次ぎました。直前には関東・東北で台風による大災害が発生し、天候が心配されましたが、当日は好天に恵まれ戸田地区各自治会や消防団など各種団体の、多数の方の協力のおかげで、運動会は順調に運営されました。皆様のご協力に感謝申し上げます。競技は綱引きや親子ペア、戸田小少年消防クラブのポンプ操法、戸田小1・2年生のかわいい元気なダンスなど、グラウンドいっぱい明るい声が響き渡りました。老若男女が共に歳を忘れて?体を動かし、気持ちの良い汗をかきました。戸田地区の確かな絆を確認できた一日となったのではないのでしょうか。優勝旗は昨年到现在に続いて西軍に渡りましたが、東軍の皆さん、ぜひ来年は優勝旗を手にとできるように頑張ってください。

(戸田地区自治会連合会)

桜田幼稚園 防火もちつき大会



11月7日(木)、桜田幼稚園幼年消防クラブのもちつき大会が行われました。このイベントは、戸田婦人防火クラブ・戸田消防団員・消防署職員の方々と一緒に毎年恒例で行われています。子どもたちは消防署の方と杵でもちをついたり、婦人防火クラブの方と一緒にもちをもんだりして、楽しいもちつきを経験することができました。お昼には、つくたてのおもちとお母さんたちが作ってくれた豚汁を美味しくいただきました。

『火あそびはしない。火の用心』という防火の誓いのもと、火事を起こさないようにみんなで気を付けたいと思います。

(桜田幼稚園)

戸田の人インタビュー No. 17 桑原漁港で一流のたこ漁師を目指し

指導者(親方)

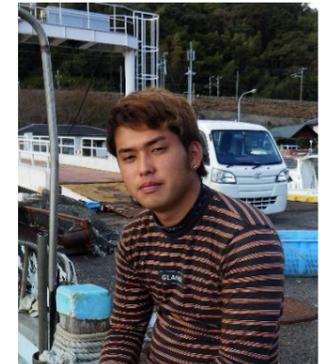
ニューフィッシャー

村瀬 稔 さん (62)

2018年11月就業 新田 雅也 さん (20)



桑原漁港で『たこ漁師』を目指し、懸命に研修中のニューフィッシャーとその親方を尋ねました。新田さんは桑原漁港のニューフィッシャー第1号で、7月にはKRY熱血テレビで『1人前の漁師を目指す若者』として放映紹介されています。周南市では過去10年間で10人のニューフィッシャーが活躍しています。



Q 漁師歴を聞かせてください

A 大学水産部で漁業を専攻し卒業後、県漁業水産試験場に勤務、27歳で独立し養殖業も経験、漁業歴35年になります。

Q ニューフィッシャーを受け入れるきっかけは?

A 6年前、漁業指導者資格を取得、漁業就業者育成イベントで新田くんと出会い、父親とも懇意にしており、預かることとなった。

Q 新田くんについて

A 真面目で屈託がなく、教えることを素直に聞き入れ、前向きに仕事をする好青年です。

Q たこ漁の楽しさ・難しさはどこでしょう?

A まずたこのエサ(蟹)の捕獲、近年蟹が減少し探すのが大変です。次にたこ壺にエサを付けるのも、コツがあります。一番は、たこの漁場、たこ壺の設置場所は経験と状況判断が必要でたこの捕獲量に大きく影響します。

Q たこ壺はどのくらい設置しているの?

A 現在は500個設置しており、たこの入っている確率は25%くらいでしょうか。

Q 今後の就業者受け入れについて

A 現在戸田支店(大津島・四郎谷・桑原・長江・津木漁港)の正組合員は17名で、各漁港とも高齢化し組合員が減少傾向にあります。今後、人材を確保し漁業発展のため積極的に尽力したい。まずは、新田くんを立派な漁師に育てたい。(むら記)

Q 漁師を目指そうと思った動機は?

A 小さい頃から海が好きで、父とよく釣りに行っていた。高校卒業後も漁師になる夢は変わらずきっかけが欲しかった。父と県主催の漁業就業イベントによく参加しており親方と知り合い、指導を受けるようになりました。

Q 1年間漁師を経験して感じたことは?

A 海が好きだったせいか酔いをしてきたこともなく、充実した毎日を送っている。漁に出て、たこ壺からたこが出てくる瞬間は何とも言えない『幸せ』を感じます。

Q 今後の抱負は?

A 3年間の研修期間中に早く仕事を覚え、漁業経営に必要な資格(船舶免許・海士無線技術免許等)を取得して、自前の船で父と一緒に『親子船』として釣り立ちし漁をしたい。

Q 彼女はいるの?

A 今は一人暮らしですが漁業一筋です。彼女よりも『たこ』です。

Q これからの活躍応援します。親子船でのたこ漁に期待します。

A ありがとうございます。頑張ります!

(国・県による)
漁業就業支援制度(ニューフィッシャー制度)
※詳しく県水産振興課HPをご覧ください。